

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	ご利用者様の重度化に伴い、併せてケアスタッフの身体介護技術向上が必要である。	身体介護技術の向上。	<ul style="list-style-type: none"> ・月1回以上の介護技術研修の実施。 ・介護リーダーのチェック体制を強化。 ・本社と連携し、身体ケア講習の実施。 	6ヶ月
2	2	個別ケアの深掘り。すべてのご利用者様が誇りを持って生活できるよう支援していく。	個別ケアの実践。	<ul style="list-style-type: none"> ・月1回以上のスタッフカンファレンスの実施。 ・ご利用者様に対し実施、提案すべきことを明確化。当日のシフトに組み込む。 	6ヶ月
3	3	地域との関わりをさらに深めていきたい。	施設内で行っていることを近所【地域】に広げる。	施設内で行っている、園芸や掃除等を範囲を広げて実践していく。【月2回】検証を行い、回数を増やしていく。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。